

# 施設のご紹介

## カナリヤの家大門・カナリヤグループホーム下之郷

4月に誠光福祉会に仲間入りした2つの施設。それぞれの日々の様子をお届けします。

結いだ言葉が市の広報紙に

### カナリヤの家大門

カナリヤの家大門ではおひとりおひとりの生活ペースに合わせた暮らしを支えています。



ほっこりカフェタイム



詩や川柳が好きなBさんが大門で感じたことを詩にしてくださいました。守山市の広報誌にも掲載されました。



心を込めたプレゼント

お誕生日に「美味しい珈琲が飲みたい」とCさんのリクエストで珈琲とケーキを食べに喫茶店へ行きました。珈琲が美味しいからとおわりされ、ケーキも皆でシェアしていました。

スーパーでお買い物



職員手作りの折り紙のお花と花瓶をお誕生日に贈りました。とても喜んでいただき笑顔で受け取っていただきました。



みんなで学ぶ職員研修  
外部講師を招き、排便コントロールに関する研修を受けました。学んだことを活かしより良いケアに取り組んでいきます。

### カナリヤグループホーム下之郷

カナリヤグループホーム下之郷です。今年の4月に社会福祉法人友愛より事業継承し、社会福祉法人 誠光福祉会としてスタートしました。遅くなりましたがカナリヤグループホーム下之郷を紹介させていただきます。

守山市下之郷すこやか通り沿いに建つており道路の交通量は多いですが施設の周囲には田んぼや畑もたくさんありのどかな風景が広がっています。2階建ての建物で2ユニットあり合計18名の入居者様が生活しておられます。見晴らしが良く施設の窓から景色を眺めたり、また気候が良くなると田んぼの横の道を歩くお散歩に出かけたりします。



保育園児との交流会

隣にはカナリヤ第二保育園があります。月に一回交流会があり園児たちが遊びに来てくれます。「おじいちゃん～おばあちゃん～」と元気に訪ねてくれるは皆様自然と笑顔になられます。園児たちの歌を聞かせてもらったり、お遊戯を見せてもらったり歌に合わせて肩たたきをしてくれたりかわいい園児たちとの交流の時間は皆様にとってとても楽しい時間になっていると思います。その時の写真を掲載します。家庭的な雰囲気のカナリヤグループホーム下之郷でこれからも入居者様には健やかに過ごしていただけるよう職員一同頑張っていきたいと思います。これからもカナリヤグループホーム下之郷をよろしくお願い致します。

広報誌 誠  
～むすび～

2026年1月6日発行

■発行人 社会福祉法人 誠光福祉会



Vol.21  
2026.1月号  
社会福祉法人 誠光福祉会  
えんゆうの郷 特別養護老人ホーム/ショートステイ  
なぎさ グループホーム/デイサービス  
カナリヤ大門の家 地域密着型特別養護老人ホーム  
カナリヤグループホーム下之郷 認知症高齢者グループホーム



## 社会福祉法人 誠光福祉会

### えんゆうの郷

〒525-0063  
滋賀県草津市南山田町761  
TEL 077-598-1866  
FAX 077-598-1766



### なぎさ

〒525-0015  
滋賀県草津市集町260-1  
TEL 077-568-5100  
FAX 077-568-5111



ホームページ



Facebook



Instagram



えんゆうの郷  
Instagram



なぎさ  
Instagram



大門  
Instagram



下之郷  
Instagram

社会福祉法人 誠光福祉会

## 新年のご挨拶

やりたかったこと、もう一度やりたいこと、を私たちと

### 第2回 えんゆうマルシェ報告

施設のご紹介 カナリヤの家大門・カナリヤグループホーム下之郷



新年あけましておめでとうございます。

令和8年の幕開けに際し、皆様に心よりご挨拶申し上げます。

昨年多くの方々の支えとご協力により、私達の施設は成長を続けることが出来ましたこと、深く感謝申し上げます。

——変わり続ける高齢福祉

近年、高齢者福祉施設の現状は大きく変化しています。高齢社会が進む中で、私たちは単に生活の場を提供するだけでなく、心のケアやリハビリテーション、地域との連携を強化するなど、より多様なサービスを求められています。その中で「食・住・遊」を通じて、高齢者が自立した生活を維持できるようサポートする仕組みを整えることが、私たちの重要な役割だと思っています。

——利用者様の声を大切に

利用者様、ご家族様の声が非常に重要です。コミュニケーションを大切にし、意見交換の場を設け、利用者様やご家族様のニーズや希望に基づいたサービスを提供し、心の豊かさを育む努力を続けていきたいと思っています。

——地域とのつながり

地域との連携も私たちが注力している重要なテーマです。地元の学校や団体との協力を通じて、世代間交流を促進し、高齢者と若者のつながりを深める活動も行ってまいりたいと思っています。

——未来に向かって

引き続き私たち施設は、利用者様の尊厳を最優先に考え、地域と共に成長していく組織であり続けたいと思っています。

皆様方のご理解を願い申し上げます。

さて、今年の干支は丙午(ひのえうま)です。エネルギーに満ちた活気溢れる年になることが期待されています。この干支の影響を最大限に活かすためには、ポジティブな思考と柔軟な行動がカギになると思っています。今期も新たな可能性に積極的に挑戦してまいります。

これからも、地域の皆様と共に歩み、よりよい未来を築いていけるよう尽力してまいります。今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって良い一年であることを心より祈念して、年頭の挨拶とさせていただきます。



理事長  
藤山 清司

やりたかったこと、もう一度やりたいことを私たちと

えんゆうの郷  
in 縁・智ユニット

えんゆうの郷では入居者さんの「やりたかったこと」「もう一度やりたいこと」を職員が一緒に楽しみながらお手伝いしています。

今回は「もう一度京都で観光したい」というAさんと一緒に京都へ。茶室でお抹茶を楽しまれたり、お昼はお好み焼きを召し上がられたり、京都観光を満喫していただきました。

その他にも外出レクや食事レクを行っています。

先日は、普段お召し上がりになる機会の少ないファストフードを楽しんでいただきました。

入居者さんにとってこのレクリエーションが、「やってみたい」「食べてみたい」を叶える、楽しい時間になっていると嬉しいです。



inえんゆうの郷

## 第2回 えんゆう マルシェ

2025年10月5日(日)に第2回えんゆうマルシェを開催しました! 雨模様の中でしたが、1500人以上の方にご来場いただきました。利用者さんやご家族の皆さんをはじめ、地域の皆様、出店者様、そしてスタッフにとっても楽しい一日となりました。ご来場・ご協力いただき、誠にありがとうございました!

次回開催決定! お楽しみに!

Thank you!